



学年始めPTA ありがとうございました。

19日（金）に行った学年始めのPTAには、多くの皆さんにご参加いただきありがとうございました。皆さんのご協力のおかげで子供たちの笑顔があふれる時間となりました。

昨年までと比べて、教室の配置がだいぶ変わったので驚いたことでしょうか。2階では、1年生と6年生が隣り合う並びとなりました。6年間の成長の様子を一気に感じられたのではないのでしょうか。

お子さんの様子はいかがだったでしょうか。お気づきの点がありましたらご連絡ください。なお、授業の様子等を撮影された方は、個人情報保護の観点からご家庭のみでの視聴をお願いします。



【新採 岡部「保護者のみなさんのあたたかい眼差しが嬉しかったです。」】

PTA総会は、例年とは違った形での実施となりました。保護者の皆さんの負担軽減を考えて、PTA本部の皆さんが新たな形での総会実施を考えてくださいました。ご協力に感謝しています。

本郷小学校 学校教育グランドデザイン

スクリーンで配信した『PTA総会資料』の表紙裏に『学校グランドデザイン』が載っています。今年度の本郷小学校の教育活動をどのように進めて行くかが書かれています。

今年度も、子供たちが『元気いっぱい 笑顔いっぱい 本郷小学校』のスローガンのように学校生活を過ごして欲しいという思いを込めて教育活動を進めています。

子供たちが、先生や大人から「指示されたこと、与えられたことをこなすだけ。」ではなく、「自分で考えて、自分で判断し、自分で行動する力（主体性）」を育てていきます。

そのために、我々教職員の目標を「（子供が）自分の課題に気付いて自分で解決する力を育てる」としています。子供たちが自分の課題（良いところ、直したいところ）に自分で気付いて、それをさらに伸ばすためには（直すためには）、どうすればよいのかを自分で考えて実践できるように仕向けていこうとするものです。

そんな「主体性」を育てるためには、自分の現状を知り課題を見つけて、失敗を繰り返しても試行錯誤しながら課題解決に取り組むことが大切です。そのために教職員は、先回りして、「それでは上手いかないよ、こうした方がいいよ。こうやりなさい。」とお膳立てしてしまうのではなく、「そのためには、どうすればいい？」と子供に考えさせるようにしていきます。適切な助言をしながら、子供を信じて任せ、自分で解決、達成していく力を付けさせたいと考えています。時間はかかりますが、粘り強く取り組むこういった経験を繰り返すことで、自分に自信もてて、自己肯定感や自己有用感も育ってきます。

こうした学校の方針をご理解いただき、ご協力いただけるようにお願いします。

今後も折に触れてグランドデザインの内容の説明をしていきます。

